



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日原爆先生の話を聞いて、より一層、広島、長崎で起きたできごととは重いな  
だ、と思いました。

今までは、原爆の落とされた事実、  
少ししか分かりませんでした。しかし、  
今日具体的な内容をとてもリアルに  
話してくださいました。おかげで原爆の恐ろ  
むさがよく体に染み渡りました。しかし  
体験してこない僕らにと、これは、何も  
分かりません。この悲しさ、地獄は、体験  
した人にしか分かりません。

今日話してもらった中で特に印象  
が強かったのが川の水が蒸発し、ゆど  
ダコになり、3日間放置された死体を  
背負って焼却したことです。一つのこ  
とがとても勇気のいることだと思いました。  
今の自分にそれをドレかと言われて  
も77分できません。今、このレクチャーが  
とても大切で大事にしていきたいとともにいつか広島を訪れたら



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

これまで、広島に原爆がおとされた  
原爆ドームの近くにおとされたということ  
しか知らなかった私は、話を聞いて実際に  
体験した人にしかわからないくるしみが  
あるのだとわかりました。よしろうさんは17  
歳で私と3歳ぐらいしかかわらないのに  
兵士として出されていて、広島で原爆が  
おとされた時にむきずでいたけれど、救い  
たくても救えなかったやさしさや、人がもう  
人ではない姿を見たことをずっと心に刻み  
長い間満気とたたかいながら生きて  
きたのだとわかりました。原爆資料館の  
人形をみて、こんなにきれいじゃなかったと  
いったことに、私は体験した人の気持ちは  
物や軽い言葉では伝わらないのだと  
わかりました。今日聞いた話で、あらためて  
原爆のこわさとむさうさをしりました。  
一人でも多くの方が原爆について考え、  
また、戦争がおこらないようにしたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

義三さんは奇蹟的に生きたが、広島の人地  
に行くにつれて人の形ではなくなっていき、なか、ドロボ  
に吐けた人がたくさんいたと語っていた。  
「ルボイ」とい核爆弾で死者率40%出した。これも  
おそろしく想像がつかない。

一番、1人ぼりに残ったことは、団のコンクリートの中に入っていた  
人のこと。逃げるために、コンクリートの下に隠れていたが、  
そこは、とてつねの熱がたりき、赤いね、ている人を兵隊の  
人が持ち上げようとしたが、その熱、おまてもが、おまても  
になて死んでいたこと。奇蹟。いた。う。何にもた。おま。て  
いるとて、1人ぼりに残りは、一瞬。おま。おま。おま。  
おま。先生の言葉を聞いて改め、核のおま。おま。おま。  
の様子を考えること。おま。おま。おま。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の原爆先生の特別授業で初めて知ったことがたくさんありました。原爆ドームは新聞などで少し知ったことがあつたので実際に見たことはないで、いろんな話を聞けて良かったです。

特に印象に残っているのは原爆はいつかという病という病気に今までにまだ治っていない人がいることにおどろきました。

そんな苦しんでいる人にも早く少しでも元気になってほしいと思いました。

戦争に出た人は戦争中校だったことがたくさんあると思いました。改めて戦った人の感情苦しみなどを味わうことができませんでした。

原爆のむせむせ被害のむせを日々聞くことができた本当に心しいものだと思います。

実際に原爆にあたりけではないけれど話を聞いてみると少し心がっらい気持ちになりました。爆弾を落した何万人の人達が亡くなったからです。けれど私は今を楽しく生活することができているのでうれしく思います。まず家族に感謝したいです。

これから平和についてしっかりと考えていくことが大切だと分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は今日の原爆先生からの話を聞いて前まで自分の中にあった原爆にたいする思いがかりました。原爆先生の話しする言葉一つ一つに思いがとてこめられていることを感じた。7000との少年とは、有のことをさしているのか、か〜と話を聞いていた。そしてこの意味は、僕なりに原爆であったすべてがここにこめられていると思った。7000をこえるリトルボーイ(少年)が1つ落とされるだけでこれまでの被害におよぶとは、体がぞくぞくする。そしてここで僕は体験した人の話を聞くだけであって最後に本人からのビデオを見て実に体験した人とは、ものすごい差があると思っ丸。なのでこのことは素にも伝えていかねばいけないと思っ丸。そしてもっと原爆について学んでいきたいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日の話をきいて、改めて原爆の恐い、戦争の怖さを実感するこた  
 できました。一瞬で地上が3000℃にまで温度が上がり、近くに  
 いた人が全身にかけとらえて、必死に兵隊工人に助けを求めている姿を想像  
 して、言葉がでません。とても痛々しい様子が見えてきます。義三さんは  
 僕たちが想像しているより何倍も辛い体験をしてこた思います。助けがなかった  
 ところ、どうして良かったかわからない上、辛さ、人々の苦痛にたまる叫び、声などをきい  
 た時、こたはこたは辛く、悲しかったこた思います。

義三さんが広島で過ごした九日間は、糸向もろく、地獄だったこた思います。  
 きりきりて助けがなかった、原爆の後遺症を苦しめられたりもしています。

こたはこたは恐いものが、この世の中にあたこたが信じられません。

こたはこたは、僕の生涯絶たれた人。こたはこたは、機会がなかった、原爆ト  
 ちに行き、平和を願っていたこたはこたは。世界で、こたはこたは戦争を起している所が、あ  
 り、おたがこたはこたは悲劇が、二度と起らないようにしてあげてほしいこたはこたは。

国民全員で平和を願うようにしてほしいこたはこたは。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆の話は、小さい頃から聞いていて、とても悲しい出来事だとは知っていましたが、ここで本格的に話を聞いたことがなかったので、話を聞くことが出来て良かったです。昔からこの大きな出来事について、いくつもの疑問を私はもっていました。なぜ、よりによって「広島」や「長崎」などにおとしたのか。それにはちゃんと、「直径5mを超える都市」「平野であること」「空襲が今までになかった所」この3つの条件があったからという理由があると知り、<sup>原爆が</sup>効果がある場所に落した方が「いいから」ということを知ることができました。よく、「もえてしまった人のあとが壁に残っている」と聞きますが、「ビオで」13000°の熱で一瞬にして、かいたんにすわっていた人が消えてしまったのを見て驚きました。今広島に展示されているものでも、普通の人なら、大きなはうげきを受けることと、思われます。でも、池田義三さんは「全然心にひびかなかった」とおっしゃっていたと聞き、その言葉でよりいっそう私の中で、とてもひさびさだったんだなという気持ちが高まりました。この事を知っている人が「最近少なくなってきた」と聞き、「いつの時代になってもこの事は忘れてはいけない事なのにな」と改めて思いました。いつか、広島に見に行きたいと思えます。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

戦争はや、ぱりおそろしいものだとあらためて感じた。  
原子爆弾のいかにすごいと思った。広島的大部分が  
焼け野原になってしまい家や建物人々の気配すらか  
んじられないほど被害をうけてとてもざんこくだと思った。  
人々の姿も人間だけど人間ではない。姿は真黒や  
やけどをおって赤い人き、とさまざまな人がいたと思う。  
手をとって助けようとしてひるがむけてしまうなんてきと  
痛いにきまっているし。もっとやばい人もいたと思う。多くの人  
が亡くなりすみとなってしまった人もいて爆弾はおそろ  
しい物だと思った。動画を見たり。はなしをきいているだけで  
も当事の様子が伝わってきてとても痛々しかった。  
今は戦争もなく平和な時代だけど戦争をしている  
時代があったからこそ今がある。もしかしたらまだ戦争  
が長引いてたかもしれない。今生きていることに感謝  
をし。親や身近にいる人々にも感謝をしていきたい。  
そして戦争、原子爆弾の影響を受けて亡くなった方々  
にはいつまでも安らかに眠ってほしい。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生から話を聞き、原爆のおそろしさ、そのときの  
ようすなどたくさんのお話を学ぶことが出来ました。とても  
心に残っているのは義三さんが原爆資料館に行  
き人の心などがたまたれおちているようすをしている人形を  
見て、こんなじゃないと言ったとき、義三さんの広島に行き、  
体験したことなどが全部つたわって来ました。  
ほぐたち日本人はこのことを絶対に忘れてはい  
けないと思います。



## 原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話聞いて一番心に残ったのは、父の義三さんの動画です。体験者の話をききとてもせつなく思いました。

義三が今にもなみだを流しそうな時、とてもつらい思いなんだと感じさせられました。

他にも、チベット大在が投下した「リトルボーイ」(小さな少年)

の話では、約4十もあるリトルボーイを9632mから落とすという

ことで、おどろいたのは、爆発した瞬間の温度が100万℃を超え、

地面付近では、3000℃もあることでした。また、このことで、それを

くらってしま、た人達が、とてもつもなく激しい痛みを感じて、死んでしまう

のが、とても悲しい思いになりました。

話を聞いて、すごく大切なことで、これからも忘れてはいけな

ことなので、今生きているありがたさを突感し、生活していきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

僕は今日の特別授業で改めて原爆のひさを  
 感じました。原爆がおきたのはいつのどき  
 事だったので、おどろく間もなくただただ命を落とした人、  
 原爆後生きていたけど重傷で且力からなかった人たち  
 のことを聞いて原爆へのまうぶが増してとてもこわかった  
 でおその人たちのことを想像すると、とてもかわいそうで  
 悲しい気持ちになりまぬ原子爆弾の特徴を  
 きいて熱線がすごく強くて外周は7000℃太陽く  
 らい熱くて地上にいても3000℃の熱さを保っている  
 のでありとあらゆるものをとろけそうでおはげき波も  
 強く熱線をあびて炭化した人々をいっしょに消しと  
 ばすいかにうでぬとてもこわかったでおこんなことが  
 おきた後でも主人公はあらゆる軍の命令にしたが  
 っていました。それを聞いた僕はたぶん言葉たとしても  
 行重かにうつすことができずにいると思いまぬ今日学んだ  
 ことを忘れずに生活していきたいでお



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆についてきいた話の中で今まで一番リアルだった。今、世界は核開発に進んでいるというニュースを最近よく耳にする。核爆弾は、相手国を傷つけるために使うのだから、作っている側の国も使ってしまうか、という事は知っているんだと思う。しかし、昔はあくまで知っているだけで、実際に体験した人やそんな人から直接話をきいた人は核を使うとどれだけ人が苦しむかについての理解は浅いと思う。しかし、今日僕も話をきいたがあくまできいただけで体験したわけではない。しかし核はあってはいけないと思った。このようにして世界の人々が「核はあってはいけないもの」という認識をもてばいずれ世界から核はなくなると思う。国と国とが「相手が核を持っているなら自国も」ということとしてではなく互いが仲間としてつながれば世界はもっといいものになると思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

今日は、『7000℃の少年』というお話しをきいて、主人公の池田 義三さん(17歳)の方についてお聞きしました。候補になった都市は、広島・小倉・長崎・横浜・新潟・京都の6つで①は広島、②は小倉③は横浜なのに1番おされた都市は京都だった。だが結果的に京都は外された。理由は人間の文化財をこんな戦争でなくしたくなかったからだ。という話や、義三さん達が運転するトラックの荷台に『助けてくれ...助けてくれ』と、勝手に乗ってしまいばいには、義三さんが手をさしの下るとやけどのせいにか手のぬすは、はがれ落ち荷台に乗っている人達の手がこすれ合い、痛すぎて荷台からおちてしまう人達と、私は今日聞いた話しをずっと頭の中で想像しながら聞いていました。教科書には絶体<sup>ぜったい</sup>のってない事だったので今日聞けて本当によかったです。



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日、この話を聞いて原爆はとてもおそろしいものだと思います。  
ただあの一げきで人間が人間ではなくなり あのーしゅんで多くの  
人が命をうばわれるなんてしても普通ではありません。で  
すがあの日あの時はそれがあたりまえのように行われてい  
ました。そのことを思うととても悲しみで胸がしめつけられます。  
じっさいに体験をしなくても話だけでどれだけひさんた  
かわかります。そして話しのとっちらに原爆先生たちが広島にいら  
た時の話がありました。そのとき人形をみた義三さんが「愛しすぎる」とい  
いました。その時候はじっさいに体験したからそう思えたと思います。  
このことから父さんが体験してこの話をよく聞いていた原爆先生のお話  
が聞けてとてもよかったです。今後このような授業はなかなか  
聞けないと思います。なので今日聞いた話をしっかりと覚えて原爆の  
おそろしさやひがしななどをいつか見に行きたいです。そして原爆のおそろ  
しのわかる人間になりたいです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

自分が思っていた以上に 当時は、いかに人々が苦しんで  
 いたか、何をすべきか、何が出来るのか、何をすべきか、  
 と思いきい、目の前にたすけを求めよう人がたくさんいるので、  
 手をさしのべる事(か)が出来ないのは、兵隊としてのもつり事だ  
 と思いました。戦争の時代には、苦難な事が多く  
 ありました。17さいという若さが軍に入り、国の  
 ためにたすけを求め、事(か)は、事(か)だと思いきい、17さい  
 だとしても高校生で、楽しい事もたくさんある、今でも死に  
 たい人を何人も、主(か)を、主(か)に火をつけて  
 かせうする事(か)17さいの子(こ)ども、事(か)だと思いきい、  
 られを、たすけを求めた人(ひと)たちは、事(か)だと思いきい、  
 事(か)だと思いきい、戦争は、事(か)だと思いきい、  
 事(か)だと思いきい、事(か)だと思いきい、



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日のお話では、初めて知ることが多く、  
 しょうげきイキなことがたくさんありました。  
 広島にいた人の話をきくのは、はじめは、  
 その時の様子体験したことなど、こと細かく  
 きいて想像しただけで、恐しく耳をふさぎ  
 たくなるような内容でした。あまりの強さで風で人が  
 10mもとんだり、人なのに人とは思えないような容姿、  
 建物がクバクバがれきになり、灰色の世界となった広島など、原爆  
 がどれほど恐ろしいものか危険なものかを知ることができ  
 ました。また、原子爆弾をおとしたアメリカの人々、エラ  
 ゲイにのっいた人は、自分たちがしようとした原爆は、  
 どれほど恐ろしいものかを知り、イロイロやったのか、知らず  
 にそんなことをしたのかとイキに気がつきました。  
 手だてで戦争や原子爆弾などについて知らない  
 ことが多かったのでこれから自分自身で調べたり、  
 考えたりしたり、広島の実爆ドーム、平和記念公  
 園や長崎にも行って、もっと知り、戦争のこと  
 を未来の人達にもかたきついでいけるようにし  
 たいです。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

僕は今日の話聞いて、と木だけ、悲しい事なの、自分が想像していた物よりとれだけ苦しかったのがを学べました。教科書よりも解かりやすく、細かな部分まで詳しく話してくれて、前に想像していた事と比べて生やさいかがわかった。また、物語りの話し方などを教へて、原爆が投下された時の音なども再現してくれて、伏線が解かりやすかった。当時の様子や、原爆のしくみ、その威力、温度など解説してくれてとてもわかりやすく、原爆の事について深く考えられた良い時間を暮らす事ができた。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は話を聞いて原爆の悲惨さや被害の大きさを  
知りました。話を聞くと今までの自分の中にあつたイメージ  
ととても違い、あまりのひどさにおどろきを隠せませ  
んでした。アメリカのどこのどこのに原爆を落とすか、いつ落と  
すのかなどとても計画的に行われていてこの原爆には何  
の意味があるのだろうか。原爆を落とすとしてもつらいこと  
が残るだけなのに何の意味もないのに...と思ふおはは  
いられませんでした。被害にあつた人はどんなにうらや  
ましいことだらけなのだろうか。今でも原爆によつて残つた  
後遺症によつて苦しめられてつらい人が苦しめられているか  
らうか。それを考えるだけとても悲しい身もちになつ  
ました。最後には私はこの話で絶対に忘れてはい  
けない事だと思ひました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今は戦争や原爆のことを話してもらって戦争していた当時のことをよく知りました。物語として話してもらって人の気持ち、その時間の流れをくわしく教えてもらいました。

原爆の怖さを知ることができ、痛みもないくらい一瞬にして亡くなってしまった方々とその家族の故は悔やんでも悔やみきれないなんだろうなと思いました。

不自由なことがとても少ない今の時代に生きているからこそ当時の暮らしが胸に響きました。

原子爆弾本体のことも知れて、とくに、爆発すると中心が100万℃、表面が7000℃、地面は3000℃になる。というところが恐いなと思いました。

たくさんの方が亡くなり、悲しみのあふれるビデオ、写真もみて本当に争いごとは絶対にしたくないし、幸せの道を壊すものだなと思いました。

なかなか原爆をこんなに知る機会がなかったののでいい経験になったなと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今まで、原爆が、どのようなもので、それによてどれだけの人が死んだのか本などで見たりすることがあったのですが、今回話を聞いて想像とは比べ物にならないほど、悲しく、いさな物なのだと感じました。

この話を聞くまで、どんなものが、よく分からなく、たくさんの方が死んだということも、ほとんど分からなかったけど、この話から、川を埋めつくすほどの人が死に、生きていても、どうやて助けられは良いのが、分からないほどまで人を追いこんた原爆の恐ろしさ、人の苦しみを少しでも知れることができたと思います。

戦争によて発生した、悪いことを知り、今後について考えるきっかけも生まれたと思うので、今回の話を忘れずに、次に、また同じことが起こらないように自分で何かできるのか、しつと考えて、今日聞いたこの話を、今後を生きる上で大切に忘れなないようにしたいです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業は、いろいろな原爆のことを知ることができてよかったです。主人公の池田義三さんは17歳で兵士になって今の時代では、たいにはりえないことなので昔の人は2人ほど大変なことになるのに自分の力、おりの力を使って努力をしていたのがすごく伝わりました。「リトルボーイ」は、日本語にすると小さな子、少年と言う意味と知って「リトルボーイ」は広島に投下された原爆だから広島の子、少年をわらっていたのがなと思いました。原爆投下目標地京の橋はT字形の橋でな人でその橋をわらしたのが疑問です。エノラゲイは、お母さんの名前で、エノラゲイとはどう意味なのかわかりました。京都府の地ヶ原は、広島市・北九州市と比べて山にかこまれている場所だった。長崎県庁に落ちたがその周りにある三菱重工長崎造船所もこおると聞いて原爆のいりくはすこいなと思いました。ポンプに肥料があつておる時間もはやめなければならなかつた、言うことはまきかまえていた、ことなのでそれだけ時間おなかつた人だなと思いました。合計3回失敗してしまってそこに4分もかけてしまつてもたないなと思いました。太陽の温度は、6000と出してそんな温度の物が近くにきたら人間は熱くて溶けてしまつておるのもしてなつておる、た場合は、どうすることかまなつたので死んでしまった人のことを考えるとかわいそうだなと思いました。人間は、炭素でできていると聞いてすこいなだなと思いました。原爆は、しょうしょうしょうがでるとか疑問です。2万人のうち、一し人で死んでしまつた、たと聞いたのでそれほどのいりくがある人だなとこおると思いました。もし自分の周りであつてしまつたがとまじつてしまつたにをわらはないのと命がなくなつてしまつたのでとまどおないようになりたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

自分が思っていたよりもひどくて苦しみ  
ながらも生きていくために、助けを求め  
たり、少しでも楽になろうと水の中に飛  
びこんだけど、けさよく死んでしまふという人  
がいたから、言葉ではかんたんにあらわす  
ことができないけど、さんごくで悲しいなと  
思いました。そして、思ったことが、戦争を  
してもたれも得たしない、待っているのは死  
んでしまふことだけだと思ひます。つまり戦争をし  
ていいことはない、今この日時代に生きている  
みんなは仲間なので、戦争や争いはやめ  
てほしいと思ひました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今まで、原爆ドームといわれたら、大変なことがあったところ.. ぐらいいしかパッと頭に思いうかばなかったけど、今日、話をきいてただ「大変なこと」では、

すまない話だと思いました。言葉で600m上に太陽があるようなイメージ、だと言われても、最初、私はよくわからなかった。今まで7000℃なんて、どのくらい暑いのか、わからないし、私は、気温、25℃でも暑いと感じてしまうから、理解ができませんでした。

しかし、原爆を実際体験した義三さんの話をきいていると、泣きながら話していて、私も少し悲しい気持ちになりました。なので、このようなことをもう二度とおかしてはいけなあと思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日の話しを聞いて、ふだん授業ではやらない細いところ  
 やまさのりさんのお父さんが、実際体験したことを聞いて  
 とても勉強になりました。広島に落ちた原爆が一瞬にし  
 て人々をおぼえてあとかたもなく建物がなくなったり人々が、全  
 身におおやけどをおってまわっている人やひるがとれて右左  
 に歩いている話しを聞いて、とても心が痛くなりました。

原爆の温度が太陽よりも暑いことが分かった時びっくりし  
 ました。ばくだん一つでこんなにたくさんの人々がまわった  
 ことはとても苦しい気持ちになりました。ビデオを見てあらためて原  
 爆のおそろしさを知りました。なので、今こんなに平和で幸せなの  
 はとてもいいことだと思いました。





名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回、原爆についての話しを聞いて、戦争の怖さも改めて感じる事ができました。それに、社会の授業では学ぶことのできないことも知る事ができたので良かったです。私が今回話しを聞いていて印象に残ったのは、会社が開くのを待っていた男の人の影が階段に残っているという話しです。この話から、原爆がどんなものだったのかなどの原爆についてのことも知る事ができました。そして、原爆について知ると同時に、原爆のおそろしさも感じる事ができました。そして、もう1つ印象に残っているのは、2回目に原爆を落とす予定が本当は小倉だったということです。どうして、長崎に原爆も落とされたのか不思議に思っていたので、今日理由までしっかり聞いて良かったです。

今回の話しで平和についてや広島についても、もっと詳しく知りたいと思ったので、機会があったら原爆ドームに行ってみたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回の話を聞いて、僕は原爆の恐しさをあらためて  
思いました。原子爆弾は直径200mで中心は100万℃  
に達していて、200mぐらいは7000℃で地上600m上  
空で爆発して、地上は3000℃に達していて外に行か  
人はほとんど一瞬で死んでしまって、体の水分が一気  
になくなって骨だけになった。聞いて本当におそろし  
かったんだと思い、体にさむけがするほどでした。急に  
大きな音になって熱風が来るのでかわいでは現わせな  
いぐらいで昔の人はかわいそうだと思います。

B29が47もの原爆をもってくるって言うのを聞いてひく  
りました。あと、太陽の平面が6000℃なのに、原爆は  
それ以上だったのでびっくりしました。それを聞いて、そりゃあ、  
体がとけるわけだと思いました。

今回の話でもちよと知りたくなったのでまた調べたい  
と思いました。

今日は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は前から戦争について少し興味がありました。おばあちゃんが、戦争を体験したので小さい頃から戦争の話を知っていたからです。その話の中でも、「はこぼれている人のうでがだらんとたれ下がって見える。真赤でやけどをしいわうて。」と聞いたのがとても印象に残っています。でも、今日の話は、おばあちゃんから聞いた話と比べると何となく悲慘でした。

「一瞬で人が亡くなってしまう。しかも何も残らずに。」この事を聞いて、原子爆弾のいりよくがどれほど強いのかよく分かりました。

義三さんが、トラックに乗せようとうでをひいたら皮がはがれてしまうというおそろしさ。でも一生懸命乗せる、兵隊さんの強さがすごいと思いました。

これだけ大きなひがいが出ているのに、多くの人が悲しんでいるのに世界から核兵器がなくなれないのが、いつ何がおこるか分からないのがとても怖いです。

少しでも早く、人を傷つけるようなものが無くなってほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

池田先生の話を知ったりビデオを見て  
原爆の被害を想像すると、とりはだかたち  
ます。もし自分も被爆者になっていたと考へたく  
もありません。だから被害にあわれた人がとて  
もかあいそに思ひます。川などの水の中にも  
も3000℃の熱で水がふ、うしてゆであがってしま  
たり、い、しゅんのうちに灰になり体の水分が蒸発  
してしまふ熱線。あたりの建物をこなごなにして  
しまふ音速より速い衝撃波。放射線によつて  
苦しめられる人。初めて知ることが多々ありました。  
原爆のおそろしさがとてもよくわかるお話をしました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆について少ししか知りませんでした。社会などの授業でや、  
てもあまり詳しくはやらなかったたので、今回話を聞いておどろ  
くことがたくさんありました。もとは、京都にリトルボーイを落とす  
うとしていたが、日本の重要な文化財だから京都に落とすのはや  
めたこと、原爆を落とす前にラジオゾンデといものをパラシュートに  
つけて落とすことなど、はじめで知ることばかりでした。

また、「熱線」「衝撃波」「放射線」という言葉は、聞いたことはあ  
ったけど、どれだけおそろしいものなのか知らなかったたので、覚え  
ておきたいと思いました。原爆しょうという病気にかかった人が  
いたこと、被爆者数がおよそ70%、死者数がおよそ40%  
といふことも、想像ができてはいるが、ほんの一時で死んで  
しまい、どれほどのいりよくがあったのか分かりました。

最後の方の手紙や、義三さんのビデオを見て、60年も前のことでも  
涙を流しながら話すと、いふことほど印象に残る。9日間  
だったんだなと思いました。これからも、原爆のことを忘れるに  
生きていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日の話を聞いて、改めて戦争原爆の恐しさを知ることができました。原爆と聞くと他人事だと思っていましたが、僕たちが住んでいる日本でこんなことがあったのだと思うと、とても身近なことに感じられました。

一番おどろいたのは、原爆の熱です。爆破のしゃんかんの爆風の熱さは、7000℃です。例でいうと、東京スカイツリーの展望台付近に太陽があるのと同じくらいだそうです。これを聞いて一瞬にして体が消えてしまうというのにも糸内得ができました。

また、その熱で、体中の水分が気に蒸発してしまうというのにも驚きました。最終的に、炭になってしまうそうです。

広島や長崎に投下されたのもたまたま条件がそろっていた場所だったというだけで、それが静岡だったとしたらと考えるととても怖くなり、他人事じゃないと思えてきました。

もしこのような事が起こらないようにするために、多くの人に原爆の恐しさを知ってほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今までには昔、広島と長崎で、原爆が落とされて、とても大きな被害があったということだけしか知りませんでした。でも、その時代を生きの人達のあまりにもひさびさな生活、原爆が落とされた一瞬の出来事に驚きました。この時代、たくさんの人達が亡くなって、たくさんの人々の体と心がきずついたこと、今生きる私達の世代の人間は知ることがなく、過ぎてきました。でも、今の時代を生きる私達が、人間と人間が争い、戦争を起すことの恐ろしさを知り、二度とこのような悲しい出来事が起きないように、後世に伝えていくことが大切で必要とされていることだと強く思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆のおそろしさをあらためて感じる事ができました。実際の出来事だと思えば本当におそろしいなと思いました。原子爆弾は、爆発したとき中心温度100万度、表面が7000度の太陽に近い熱さだったことに驚きました。太陽が上空のすぐそこまで近づいたと考えても想像が付きません。

爆弾の被害を受けた人たちのはたは赤くただれていたと聞きました。黒く焦げたようになっていたと聞きました。また、一瞬で消えてしまった人もいたと聞きました。話にもあったようにまさに地獄、それよりも悲しいものだと思いました。

今もまだ原爆症に苦しむ人たちがいることを知るととても悲しい気持ちになりました。こんなことになるくらいなら原爆なんて落とさなければよかったのにも思います。争いのない平和な国に世界がなってほしいなと思いました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は17000人の少年という話を聞いて  
前まで自分が思っていた原爆の印象が  
変わりました。自分が思っていたよりも  
残こくな物でした。

自分はこの話を聞く前まで「原爆ってすご  
かったんだ」と軽い気持ちで思っていました。  
けれど話を聞いていたら、小布いという言葉  
で表れない物だと知りました。被爆者数や  
死者数を見ると原爆のおそろしさが伝わって  
きます。被爆者のもがき、苦しむ姿、地ごとを  
ほうよな姿を想像するとゾッとします。

今は、亡き被爆者の人のことは忘れないう  
心の中に刻んでおき、今の自分の生活がとれた  
け幸、せなのがかみしめながら一日一日を大切に  
すごしていきたいです。

そして平和がこのまま続くことを原爆い  
生活していきたいです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

もともと戦争はダメ、と思っていました。  
とてもおそろしいものだし人の命をかるかると  
捨てるなんていけなさと。

社会の授業でも戦争のことはなら  
ましたが今回原爆先生からお話を聞いて  
授業では学ばなかったとてもくわしいお話を  
聞けました。原爆が落とされて川へ  
行った人たちもゆでたこのようにま赤になって  
亡くなっていた。川の水がほとんどなかったり  
原爆の落とされた川、しゅんでなにもかも  
が消えてなくなってしまうこともおそろし  
さがとても伝わってきました。

ひびか"どろどろ"になってしまっている人間が  
どれほど"おそろしい"のか私にはうまく想像で  
きません。ですが"その姿を生で"みた人たちが  
いて、これから先その姿をだれもみることなく  
生きていけるように、二度とこの辛"出来事を  
おこさな"ように戦争のおそろしさを人から人へ  
伝えていけたらいいと思います。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回、お話しを聞いて初めて知る事がたくさんあり  
 ました。たとえば、候補が6個あり一番おされたのが  
 京都だったとか原爆が上空600mで爆発したとき  
 に熱線が3000℃で爆心は地だと豆粒の上から  
 くるのでかけができない。投下者市に条件があ、たゞな  
 いあたしくしらない事はかりでした。また、自分は長山崎の原爆  
 投下は、それにしておされたわけしか知らなかったのじ、たいて  
 投下された所の目撃票から1回目の広島2回目の長山崎と  
 2回ともずれていたことにおどろきました。そして原子爆弾の爆  
 発の時、中心温度が100万℃で外では大気の温度より1000  
 0℃も高い7000℃だったという事におどろきました。自分は原  
 爆の事についてあまりみかあ、たので今回、お話しを聞いてす  
 から下です。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生のお父さんの池田義三(17)が体験した原爆のおそろしさや悲しさがよく分かりました。原子爆弾は、熱線・衝撃波・放射線といった3つの威力があり、熱線では約600mほど上空から7000℃ほどの熱線が出るのが分かりました。それは太陽の熱よりも1000℃も高いことも分かりました。衝撃波では上空の空気が高温で熱されたことにより、膨張し大きな衝撃波になり、山にかこまれた盆地内では、はね返ったりしてくりかえしてなることも初めて知りました。また、「手の皮がむけて肉が見えた」「うじ虫がわいてきた」「顔や体がこげていた」といった表現をされており、私達には実際には見ていないけど原爆のおそろしさを感じる事ができました。とくに川の中でのトビの様子だったり、水を入れておくはらの中にいた人のことだったり印象に残りました。また原爆先生の朗読?ではとても聞きやすかったです。爆弾がおちで爆発している戸所がリアルでした。急に大きな声で爆発したのでとてもびっくりしました。私達は体験したくはないけど、<sup>原爆のことを</sup>知るきっかけができてよかったです。ありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

自分が思っていた以上に被害がひどく、ぜんくで他人事だと思えなくなりました。原爆、戦争の小布さが改めて伝わりました。このようなことから、自分の中にある、この世界から、かく兵器がいなくなつてほしいという願いが強くなりました。

原爆の爆発の中心の温度が7000℃と太陽の表面温度といわれている6000℃より1000℃も高い熱放射を出し

周り(地面)などが3000℃で、その近くにはいた人々は、いっしょんでこの世を去ってしまひ炭になつてしまったという内容が特に印象に残っています。

人か人じゃないか、分らないくらいはまだ生きている人は、いっしょんで亡つた人よりも、つらく、苦しんで生きていたと思います。生きる希望がもてない人たちがいる中で自分たちは希望をもって生きています。今の自分と未来の平和を見つめ直す、とてもいい機会になつたと思います。

今の自分を大切にしながら、これから生きていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話をきいて改めて  
原爆や戦争がとれただけおそろく、とれただけ  
危険なのが分かった。

なのでこれから二度とこんなひどいことがおこら  
ないように自分も身近な人にこの話を広めて  
いきたいです。

けしはくたんば 100万度 表面 7000度  
地上のきんが 3000度になるのがいんしょうてき  
でした。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆について詳しく学びました。広島、長崎に原爆が落とされたことは知っていたけど、  
 今までそれほど関心がなく、知識もありませんでした。前におきた、工場で事故がおきて  
 被爆してしまつた事件は父からきいて、結構トラウマになっていました。でも、広島、長崎の  
 原爆はきほが違つて、もっとたくさんの方が亡くなつてゐると知つて、とても怖いなと思ひまし  
 た。原爆のひがいにあつたら肉がはがれおちて、全身真っ赤になつて、ひどければ骨  
 まで見えてしまふやうだなと思ひました。そんなひさんな状況でも、まだ生きてゐる、少しの  
 間死ぬことのできないというのは、たゞえやうのないつらさがあるなと思ひました。太陽よりも  
 熱い光さ あつてもまだ生きてゐるというのは、いふやうに死んでしまつた気分になつてくれま  
 す。今日の特別授業を受講して、どんな理由があつても、戦争は起こすものではない  
 なと思ひました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、広島で被爆した時の後のことを考えた  
ことは、ありませんでした。被爆した後の、亡くなった  
人のい体は、聞いた話を考えても分からないけれど、  
でも、苦しかったことが分かりました。  
池田さんは、私達の年とは、変わらないくらいの、  
年若いなのに、そこで、人むを最後までやりとげ、  
私だったら、すぐに、かたまって、何もできないと思いま  
した。だから私は、戦争は、二度とない方がいい  
と思いました。原爆のことを、伝えてくれて  
ありがとうございました。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12

この特別授業を受講し、  
原子爆弾のいかにおそろしく  
悲惨さがよくわかった。  
最近ニュースなどで報道された  
例の島をめぐる問題発言について  
思い出した。

「戦争によって取られたものを単文争に  
よって取り返すしかない」という発言  
だった。僕は思わずつぶやいてしまった。  
「こいつは、何も分かっていない」と。

自分だ。戦争の中で生きてたわけ  
じゃないので、何も知らないが、悲しい  
歴史として語りつかれて来たのに、  
それをふみにじるような発言が  
許せなかった。

近年、だんだん戦争に反対する  
意識がうすくなっている気が  
する。だから、あんな問題発言が  
おこったのだろう。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

212

戦争は、日本に対して大打撃を与えた。しかし、日本はめざましい発展をとげた。だからこそ、気がゆるみがちなのかもしれない。

自然災害なら人の手では止められないが、戦争は人の手で起こってしまったものだから、言葉で解決できなかったのか。

戦争を風化させてはならない。なので、原爆先生のように、後世に語りついでいく必要がある。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日の授業を聞いて、原爆のおそろしさを知ることが  
できました。原爆による熱線、衝撃波、放射線のおそろ  
しさに、それぞれ強い威力を持っている事。太陽の表面の  
温度の6000℃を1000℃上の7000℃の熱線が球体から  
でてくる。原爆をおとすの条件がありその候補になた  
都市が6つありそれぞれ条件がほとんど合っていたけど  
小さい長崎におとしたが気になったが話を聞いていると  
一番条件おそろしさが分かる場所だった。広島では、5人  
に2人が亡くなっていた。広島人口の40%が亡くなっている  
というおそろしさをすごく感じる事ができました。熱線が川  
を蒸発させるほどのあつさの体の中の水分を蒸発さ  
せるあつさを動画をみてあらためて知ることができた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

自分は改めて原子爆弾のこわさを知りました。原子爆弾については、小6の社会で学びましたが、今回の特別授業を受けては、くはくでも想像のつかない状態になった。町や人を見ていろんな感情が出ました。最初に一回目の原子爆弾の落ちる時までの物語を聞いてみて、人々は爆弾が落ちるとは思いもしていなかったと思うのでとてもかわいそうだと思います。爆弾の投下の位置やスピードなどを考えて落としていたのは、初めて知り、その場所は、平野で被害が大きくなる所であり、原子爆弾のこわさを知らせられる所であること、とても広島・長崎だった事とてもかわいそうだと思います。上空600mで爆発したにも関わらず、こんなに被害が大きくなるとは、思いませんでした。池田義三さんは、原爆による被害を受けた人々を救った人をお祈りしていたと思います。とてもいい体験でした。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾の悲しさ<sup>さ</sup>が改めてよく分かった。  
どれだけたくさんの方が大変な思いをして、  
苦しい思いをしたかもよく伝わってきた。

原子爆弾を爆発させたときの被害が  
どれだけのものかもよく分かり、爆発したと  
きがすごい被害なのは少しは知っていたけど、  
その後のけぶりや放射線によって被害  
を受けることがあることをくわしく知ること  
ができて良かった。

そして、太陽よりも表面温度が高いとい  
う話を聞いてどれだけ熱いのかがよく伝  
わってきた。

原爆資料館に行って実際どのような  
なことが起きて、どのような現場にな  
たのかを見てみたい。そして、私はやけどに  
なっている人の模型を見たときの池田義三  
さんが「きれいすぎる」と言った言葉にびっくりし  
ました。あの模型で「きれいすぎる」と言うので、  
どれだけその時が何らかのことが伝わってきた。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回、広島 長崎の原爆について、少しでも多くの情報と  
 自分に取り入れることができた。被害にあつた方は、家族に自分が  
 なくしたことも知らず、勝手に、屍体を焼き、言葉や写真  
 再現などでは決して表すことができない。悲しみ、その場所は、  
 今も残り、未来の人へ、私は、私たちに、その場所を二度と  
 起こさぬように、守つていこう。助かりたくても、助かりたくない。  
 助かりたい人たちが、たくさんいる。今の日本は、その時代と  
 はちがう。とても素晴らしい。戦争などない平和な世界だ。  
 もっといえば、機械や交通などの技術の発達により、すごく  
 便利な社会だ。もちろん、今と昔を比べると、今のほうが  
 良い。だからこそ、昔の、つらい、悲しい出来事を決して  
 忘れたことにはしてはいけない。それを、次へと、つなげていかね  
 ければならぬ。と改めて感じた。毎年、ニュースでも  
 見る。身と合わせ、忘れたるへ祈る。それは、私たちにも  
 できることだ。私たちにできることは、自分でも、行動していきたく  
 思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は先生の話を聞いて、一番印象に残っているのは、最後のほうの原爆資料館の話です。池田義三さんが言った「きれいすぎる」という言葉がおと頭にのこっています。その言葉は「本当はもっとひどかった。こんなにきれいじゃなかった」という意味なのかなと思います。もっとも、とざんこくでひどいものだったんだと感じました。

私は今日の授業で初めて聞いたことが多く、おどろいたことがたくさんあります。特に「ラジオゾンデ」の話におどろきました。上空600mの高さのときに7000℃もあると考えたとき、とても怖かったです。熱いなんて思うひまもなく亡くなっていったのかなと思います。この広島原爆で14万人、約40%の人が亡くなったと聞いて、とてもかたじけなく感じました。何もやらない人たちがまきこまれてセツソクのはおかしいと思います。戦争をすよりも話し合いでかいけつしていくことができたらいいと思います。これから、このような犠牲者がでない世の中になっていくことを望みます。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

今日、話をきいて私は原爆について全然知らな  
 かったと感じた。原爆先生のお父さんが感じたこと  
 が細かくきいてより原爆の様子が分かった。  
 皮膚が焼けてしまったり、炭になって一瞬で消えて  
 しまった。人々がいてることがしりゃめつた。ま、と  
 お父さんが見たのは私が思っている姿より、ま、と  
 ひどいものかと思う。いくら助けた...と願っても  
 助けれない命があることを知った。それは人間の  
 力では止められないものもある。私はそれをその  
 ままでお知らせする人じゃなくしてそこからどう行動  
 して...かか大切だ...と思った。次にいつか...か  
 大切だ...か。あの時代に生きて人は本当  
 に強い。心か強い。それに比べて今人たちは  
 どうか、便利なものにたよってばかり、自分が気に  
 入らないものは捨てる。食べ物を残す。また他に  
 たくさんある。私は今日の授業を通して今と...か  
 せな時代、場所にいるか、もう一度考え...か  
 てきた。昔と今、交わることはないけれど、同じ日本に  
 本当に起ったことをだから一生忘れないでいよう。





名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆の話 をあまり聞いたことがなく、初めて知ることやおどろくことがたくさんありました。

お父さんが行った死体を出したり、おんぶしたりすることは私ならこわくてできそうにないなと思いました。

原子爆弾のこうほが他にもあつたよんて

知りませんでした。でも、どこに落ちても人がたくさんひがいにあつてしまうからいやだなと思いました。

どうしてアメリカは原爆をそこまでして落としかつたんでしょうか。落とす方のアメリカは何もひがひがありません

ませんが日本の広島や長崎の人たちは家族や、ともだちもうしなつたりして悲しくて、つらいまもちになつたと思います。

自分もそんなまもちになつたくつないし、他の人にもなつてほしくないのてや。はり戦争などは良くないなと

思います。原子爆弾はとても熱くて、ひがひにあつた

人や死してしまつた人が多くて、すごくこわいものだとあらた

めて思ひました。今、私がすんでいる日本では戦争もないし

とても平和だと思ひます。そんな日本が私が大人になつても

ずっと続ひてほしいです。そして他の国でもそういうこわいものが

なくなつてずっと平和でいてほしいです



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆について、ほとんど知りませんでした。

被爆者数は、24万人もいて、死者が14万人もいたとわ  
かり、こんなに大勢の人がきせいになっているのかと思っ

て、怖がたてず、熱線で、直径200mで、太陽の表  
面と同じくらいで7000℃で、600mはなれても、3000℃

と、高い温度で人間だと、いっしょで、水分がけいよう発して

しまうこともしりました。原爆がおとれる所には条件があ

ることも知り、ました。きせいになつてしまつた人々は、全身がやけど

で赤くなつていたり、身元がわからぬほど、黒くなつてしま

つたりと、想像がてきないことでした。今回改めて、原爆の悲

しみさを知り、本当に、おそろしいものだと思ひました。自分で

も調べてみたいと思ひました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆のことはくわしくは知らなくて、すごく危険で怖いもの  
しか思っていなかったけど、先生の話を聞いて原爆のおそろしさ  
だけでなく、戦争のおそろしさを知ることができました。爆弾を落  
とす場所のこうほに横浜もあってびっくりしました。もし横浜に  
原爆が落ちていたらと考えるとゾッとします。爆弾の名前も、  
リトルボーイ(小さな子、少年)などの変な名前をつけたり、エラ、ゲイ  
などの自分の母親の名前にするなんて最悪だなと思いました。  
温度だって、太陽より暑いものが落ちてくるなんてびっくりしました。  
家の中に入れても光が入ってきてしまうと聞いて、逃げ場が本当  
になかったんだなと思いました。命が助かっても近くで人が死ぬ  
のを見てしまった人は一生トラウマになって苦しみを続けるのでは  
ないかと思っゾッとしました。今でも、原爆によって苦しめられて  
いる人がいると知って、命が助かっても苦しみを続けるなんて  
とてもツライと思うので、原爆をなんて落とさなかったと言いたく  
なっていました。今でもミサイルなどの問題がニュースに  
なっているけど、二度と戦争がおきず、原爆など、人を殺すため  
に作られたものがない世界ができるといいなと思っています。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

名前は裏面に記入してください

私はテレビなどで原爆ですごく大きい被害があったという  
ことは何度も見たことがあったけど、その時の状況やうなど  
のあまりくわしいことは知らなかったの。今回、実際にあった  
ことの話を聞かせていただい、て知ることができて良かった  
です。私は、原子爆弾によって全身をやけどした人がトラウマ  
に、い、しょうけんめい、乗りうつしてたというところが  
一番印象に残りました。たすけたくてもたすけられないと  
いうのもすごくつらいことだし、人間の姿でなくなった人  
たちがたすけて、とたくさんや、てきたら怖いし、あわててしま  
う。どうすればいいか考えられな、い、だらうと思いました。あと、  
全身をやけどした人達の痛さは考えられな、い、ほどだ、たん  
だらうと思いました。軽くやけどしただけでもすごく痛いの、に、  
ひどくて、しかも全身で風がとけるぐらいの痛さは  
本当にすご、い、たん、だらう、と、思、い、ま、す。そのような被害について  
だけじゃなくて、投下都市の条件や、こ、う、ほ、その理由なども教えて  
いただけ、た、く、さ、ん、の、こ、と、を、学、ぶ、こ、と、が、で、き、ま、し、た。  
これから、今日聞いたことを忘れずに、原爆について  
深く考え、て、お、よ、う、と、思、い、ま、し、た。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

最初は社会で習ったような事を聞くと思いましたが、今回の授業はそんなものじゃなかったですね。社会で習ったのよりも、より生々しく、より恐怖を感じました。戦争をおこなっているのは政府であって関係のない市民が巻きこまれるのが本当に恐怖ではありません。本当に今の時代に生まれてきてよかったと思いました。前半の体験談が今まで授業になかったひとさ、ひごんがきと今感じている以上たと思いましたが、感じとれました。特に一番ショックを受けたのが、河さんの大量の死体を処理した話でした。まず、河さんに死体がたくさんあるところ、本当に怖くて、死体を運ぶ時の話が聞いてるだけでゾクゾクしました。本当に、本当に怖くて悲しくて涙がでそうでした。また、今回の話で平和記念館に行きたいと思いました。今後二度と戦争や原爆投下が無いように私達が考えないといけませんね。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼしは、しょうじき広島原爆についてしなご、たし  
きょうみもなか、たんてすけど、今回の広島原爆  
の授業を受けて、ひがいの者の方が大せいいること  
をしい、同じ日本人として悔しく思いました。  
そのため、広島原爆のことを調べかかあ、こ  
いこうと思ひました。また今回のように原爆  
についておしえてもらうのは、生かいてあるか  
ないかなので自分にと、ことでもいい  
けいけんになりました。なのでしなご、たし  
ごはいいきませんが、大人になつてから一度はいい  
おまうと思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今まで何回か授業の中で原爆のことを学んできましたが今日の授業であらためて原爆の悲しさや残酷さを感じました。僕は、しても原爆の被害者にしつらいなのですが今日何度もその時代、その場所に生まれていなくて良かったと思っていました。僕は体が炭になりしょうがきでいしんでこなこなになるのも、おしの思いでぶとうした川に飛びこんで死ぬのも、生きながらゑながらひふかすれ落ちる感、かを感じるのはたまたその死体おしりすることも全てがしいです。きっとそれは他の人も同じだと思、います。日本は世界でゆい原爆のいたみを知っている国です。この原爆の残酷さを知っているのは僕達がいけません。そして原爆のいたみを知る最後の国でもありません。それをするためにも後世に伝えていきます。僕はこの国が原爆のいたみを知る最初で最後の国にしたいと思っています。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆のことは、「はだしのゲン」の物語  
しか、知りませんでした。でも今日は、上空600m  
という近いまよりから、7000℃の熱い放射線が  
あたって、とても苦しかったと思います。兵隊さんは、日  
本を守り、協力してくれる方々だったと思います。  
兵隊さんが日本を守ってくれたからこそ、今、生きている私達  
がいます。だから、感謝の気持ちで大切にして、  
1日、1日を大切に使いたいです。原爆を目の前にした方々  
熱くて、とても苦しく、痛かったと思います。にげる所もなく、いき  
なり、「リトルボーイ」や「ファットマン」を落とされたと思います。そ  
れでも、痛くても歩いて、川の水のある所に行ったということは、と  
てもなく、あつかったと思います。だから、もう、原爆などそのよう  
なことは、やらない平和な世界になってほしいです。私は、今日、  
色々な言葉を知らなければなりません。今日は、ありがとうございます。ま  
した。





名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

/

最後の日に先生のお父さんが人形を見てきれいな言葉が一番印象に残っています。その言葉からもう本当に大変なことだったんだということが伝わってきました。川の中にたくさんの方がお亡くなりになったことは知っていましたが、兵隊さんが1人ひとりおぶりなからはこんで火焼いたことをしてびっくりしました。その川の中の人をばこぶのにも心が痛かった。あうしくやしい気持ちもあふれます。小説でせんせんちがうけんあいの言語の中にも原爆でいばがやけいじろじろになたなどのことが書いてありましたが、本当に実さいにあたききを開くとせんめいにかんじました。原爆は広島と長崎になせと思っていて場所はおちたところかたまたまそこだったといふことだけだと思っていたけど、しかり糸田かいてこそまて討算されて落ちてされた内容や中身までを知れたのでよかったです。この授業は世界中のだれもかきいておいて原爆についてもっとしかり知っておいた方がいいと思います。聞いただけでは見た方がたあることまたたくさんあると思うので広島へ行つて原爆のこたをた知りたと思います。でも資料館も本当のことを知れないといふことを今日分かったのでその見たことよりも原爆はもっとおいことを思いついて見に行つてみたいです。

原爆のことに対して私は何も知らなかったといふくらい知らなかった。今日の授業で知ったことをハハにとりておきたいです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆について聞いたことはなかった。お話を聞いてよかったです。原爆が落ちた時、あっさで、全身がヤケビになってしまい、ひふもどろどろの状態が想像できました。熱線は9000度で太陽は6000度だと知って、太陽は、すごくあついの、それよりも、とあついものが頭上にあるのは、言葉で表わすことができないくらいだと感じました。あっさで、川にとびこんだら、川も、数秒のうちには、とろけていて、たくさんの方が川にいる状態も、この原爆でも、すごくたくさんの死者が出て、苦しんでいる人や悲んでいる人がいると感じました。原爆を落とす場所や、目標地点を決める時には、3つの条件が満そく、場所、天候などによって決められていると知りました。私は、原爆について、たくさんのお話を勉強することができました。言葉も、私たちにわかりやすいように話していただいたので、とてもわかりやすかったです。この機会を通して、二度とこのようなことは絶対に起こしてはいけないし、起こしてほしくないと思いました。今日話してくれたことを家族にも話したいと思います。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆の落とす条件があったなんてビックリした。アメリカ側が思っていたことも分かってよかった。とてもおそろしい原子爆弾を落としたりするのを失敗するなんてひどい。一回目落としたときのアメリカ人もショックがあったんだ。長崎におとさなきゃ良いと思う。原爆は、全ての人間が悲しくなる。被爆者や助けにきた人ももちろん落とした人も悲しかったと思う。絶対にもう二度と戦争はしてはいけないと思う。アメリカは考え深いと思う。日本人の心まで考えている。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ふうか先輩も言っていたけど、知らなかったよとをたくし  
 人知ることかできてよかった。主要都市でもないので。  
 なぜ広島と長崎に投下したのだらうかという抱えてい  
 た疑問が解決できた。また、一歩間違つと、京都の美しい  
 街並、都市である横浜が失われていた。また、長崎は  
 完全に丸くおていたかもしれないといことがわかって、  
 恐ろしくなったと同時に、恵まれる国だなと実感した。  
 実際、過去の元寇などでも暴風雨が何度もあつたり  
 と天候(運)を味方につけているなと感じる。他にも「人  
 間が蒸発してしまつたのでは」とみたいな話題で、真相  
 は、熱線で体内の水分全てが一瞬のうちに蒸発し  
 てしまつて、炭(素)だけの塊になつてしまつたのを衝撃  
 波によつて一瞬のうちに砕かれたといふものだった。とい  
 う説明は、詳しく情景を思い浮かべれば浮かべたほど鳥  
 肌がたつのを感した。(水が沸いてたといふに入つた人が沖で死ななうたといふ話  
 同じ。)  
 これ以外にも色々教えてくれた。知つていて損はない知  
 識だが、この知識を活用するといふことが一番の  
 良いとなので「はないかな」と思った。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾の悲惨さについて分かることができました。アメリカの人と同じ人間であるのにあれほど残虐な事をよくできるなと思いました。最初に日本がアメリカの基地をこうげきしたのが悪いのかも知れませんが、もし自分の息子や兄弟がモガき苦しんだのならその時冷静にはいられないと思います。地獄よりモガしいその辛さは自分たちが助けられようのない苦しみでその苦しみを受けた人はただ苦しみモガき続け自分の死を待つことしかできないのだから最初から日本はアメリカをこうげきしなければいいと思いました。たとえ自分がその人を愛していて命に代えても助けると思っても救えないのが一番の苦しみだと思います。その人が息絶えるまで見届けるのも苦しいし、いっしょんで死ぬのではなくジワジワと自分の死を待つことも悲しいと思います。今は平和ですが、日本にはそんなに残虐な歴史があったと知れたので自分の未来に生かして生きたいです。自分が常に幸せでいられることに感謝し、さびやかなことにも喜ぶようになりたいです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆の被害はどのようなものなのか、ある程度教科書やテレビなどで知っていたつもりだったが、実際に被害を見てきた人の言葉は重みが違うと思った。多くの人を知っているようなことだけでなく、細かいことなども詳しく知ることができ、原爆について考える機会ができてとても良かった。それと同時に、もう核兵器が使われることがなければいいとも思った。実験のために多くの人を殺す決断をした人たちは、原爆の被害などを見て、どのようなことを思ったのだろうと考えた。小学校のときに、原爆ドームが世界遺産になるきっかけをつくった原爆症の少女の話を聞いたことを思い出して、思い出すこともつらいような原爆のあとを後世のために残す決断をした人たちがとてもすごいと思った。自分だったら思い出したくないの？とリマを願っていたと思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

自分がニュースで見ただけより深く、知らないことばかりだった。先生の親の方の実体験をもとにした本の話では17歳で兵隊として働いて17才という若いとしてありながら焼けこがれ人、亡くしている人を見るのは心がとてつもなく辛いことだと思った。外国の飛行機から1つの爆弾で広島を破かいただけではなく長崎という所まで破かいして使用されたどの爆弾にもおそろしいいりょくがあるということにこわさを感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆は、ほんとうにこれいものたと思いました。今は戦争はしていませんが、しょうね時代は、今の自分たち以上のくるしい思いをしてきているので、とてもつらかったんだなと思いました。原子爆弾は、100万℃(中)、17000℃にもなってしまうなんて太陽より1000℃も熱い。ということは、とても大変なことになるのは僕でもよく分かりました。しょうね時代の人のつらさが今よく分かりました。爆弾は、小さくても大きくても、ひかいかでればとてもこわいと思いました。その一げきで、たくさんの人か亡なってしまうので、僕もこれから昔爆弾のひかいをあじわった人の気持ちもふくめて、今に産まれたありがたさを心にもちしかりといまていきたいと思います。今日は、ほんとうに良い勉強になりました。今としょうね時代でのくろくの差かものあざくちからうことがよく分かりました。ほんとうに、今日の勉強は良いけいけんになりました。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

改めて原爆の怖さを知りもうこんな事は起こらないでほしい  
という願いがさらに深まった。

最後のビデオセッション。ほくは、こんな悲作  
きは一生くりかえしてはいけない広島

原爆資料館でのいひんなど僕たちからみたら  
ありえない物だが体験者から見るとたれいする

この一言で、かには原爆がおそろしかったのかか  
身にしみた。実業館には経験してないし聞い  
た話だけ、全部は理解できな

い。このような体験者の声かたの話を大切

にし一生起こらないように心の中にとどめて

おきたい。もうこんな事は悲しみを生むたけなの  
で未来づくりかえしたくないです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

まず、普通にこんな悲、こんなことを二度とくり返してはいけないと思いました。当時はこの原爆によつてたくさんの方が苦しんでいた様子を聞いた時想像したくないほどのことだったと思います。当時はいろいろな人々の思いがあつたと思いますが全て統一に言うことは平和への大切さだと思いました。平和ではなかった。その時の自虐のいたみ、苦しみ、悲しみがらけの時代だったと思います。でも、今生、凶悪事件などは除いて当時ほどのいたみ、苦しみ、悲しみが無いことが今ほごたちは幸せなんだと思います。今、をんだん完全なる平和に近づいている時「原爆」などの核兵器を無くする戦争を二度とくり返しては行かないと改めて思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆のこわさを知る事ができた。

今後、原爆が起きないのを願うばかりです。

多くの人間が死ぬのは、かなしい事ですから。

原爆の表面の温度が、7000℃だと聞き

鳥はたがいたあました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

昔から学校などで「原爆のおそろしさを知っていたけれど」、  
もと原爆がおそろしく、こわいものなのかがわかった。

爆発が太陽以上のものが地上、600mから500mのところに  
くる。そして、3つのようその熱線、衝撃波、放射線て人々を  
苦しめてしまっている。日記と動画の所にあるように、7人のうち  
影たけがのり蒸発したり、熱線で体中の水がなくなって苦しんで  
しまったりする。他にひらがむけてほう人がいた。「助けて...助けて」  
という苦しい痛みでなくなつた人もいた。

そして、今でも原爆病で苦しんでいる人っている。今あるこの命を  
大事にして生きていきたい。平和になつていてもこれからも考え  
ていきたい。



原爆先生の特<sup>じゆこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12

ぼくはこの原爆先生の特<sup>じゆこう</sup>別授業  
 をしてぼくは始めの方はそんなた  
 としか思<sup>おも</sup>てなくて興味はな  
 かったけど後半の方はいろいろこ  
 がバに云<sup>い</sup>わつてきて一言一言が  
 心にきこえては海<sup>うみ</sup>にたまって  
 原爆のまじりを知り人な<sup>ひと</sup>にエキ<sup>エキ</sup>で  
 人な<sup>ひと</sup>に使<sup>つか</sup>っためなのかをし<sup>し</sup>て中のせ  
 めいのいいかたなどで実際<sup>じっさい</sup>どんな事<sup>こと</sup>が  
 あったのかやどんな<sup>おもしろ</sup>かったのか  
 どんな感<sup>かん</sup>じようがあったのかか<sup>か</sup>わかり  
 てもいい特<sup>じゆこう</sup>別授業だと思<sup>おも</sup>いほす。  
 普通<sup>普通</sup>の人<sup>ひと</sup>はそんなことをみんなにま<sup>ま</sup>しえるとい<sup>い</sup>う  
 ことはしないけど池田<sup>池田</sup>さんはこのよう<sup>よう</sup>な事<sup>こと</sup>を  
 してみんなに伝える<sup>つた</sup>えている  
 ことをしてこれ<sup>これ</sup>から来る<sup>くる</sup>のよ  
 うなしくみ<sup>しくみ</sup>をかんはつてくた<sup>くた</sup>すほ  
 くもこの人<sup>ひと</sup>さんな<sup>な</sup>け<sup>け</sup>謝<sup>あやま</sup>り人<sup>ひと</sup>をし  
 た池田<sup>池田</sup>さんの話<sup>はなし</sup>を完<sup>かん</sup>け<sup>け</sup>ほかの



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/12

に伝え原爆の事伝えたい  
 211きま、このよなけけんの話  
 をしていいく来てあいかどう  
 ございまこのよな事を伝えること  
 をがんばってください100分もの時  
 間でいさんがわかりました。世田さん  
 あいかどうございませう。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆の話は前から聞いていたけど、今回の話を聞いて、もともと聞いていた話よりも、ひどかったのが、実際にその場にいた人、救急車にいった人の話も聞かないとわからないこともたくさんあるんだなと思った。教科書で見て名前を覚えてただけではなく、言ったり、周りにおしえたり、聞いたりしてもいいかなと思った。原爆が落ちる時、原爆の中は100万℃、表面が7000℃、スカイツリーと同じ高さになった時にそれなので原爆が落ちた周りは3000℃あったといひます。あつた人は、しゃんてとける。原爆のおそろしさがあらためてわかりました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

今日、原爆先生の特別授業を受けて  
感じたことがたくさんあります。

そして原爆のおそろしさをあらためて  
感じました。

B29、約47の物がぶっかしたそうです。

原子爆弾投下都市の条件は、  
直径5kmを超えること、平野であること  
空っぽがなかったことです。

原爆の熱線や放射線をうけた人、

放射線のかた"いっしょんで、人がきえる、

やけど"をみる、人々の苦しさが想像できました。

たがんいたみなと"は、私が思う想像以上  
だ"と思います。

今でも、原爆ほうで"苦しむ人が"いると

知りました。

もうこのまうなことがあきてほしく

ない"、思いました。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を聞いてみて、しょうけきを受けました。

広島の話で皮ふがただ木でしまうというのがしょうけきでした。私は、今まで原爆という知識はあまりありませんでした。た"けど、自分の思っていたものとはちが"い心に"きこるような話でした。原子爆弾を投下する所に条件があったなんて初めて知りました。原子爆弾が"ど来た"けのはかいがと人の心をふ"きつ"つけるものかという事を新しく感じました。原子爆弾の熱線の温度はそうぞうが"つきません。

7000C"なんてものをあ"ひたらどうな"てしまうか想像したた"けで"こお"いな"あ"と思いました。私は、小中学校の時に放射線のか"け"が"コンクリートに残っている話を知"ていました。深くは知"りません"でしたか"話を聞いてい"っし"んにして消えてしまうなんて話を聞いてす"こ"く"こ"お"か"った"です。

池田義三さんは、生きているか亡くなっているか分からない人をおんぶして"っ"てい"きました。、私だったらに"げ"て"しま"います。

私は、これからこの話を豆頁に"ま"さ"み"たい"です。これから、い"う"か絶対"に"広島に行"って"と"来た"けの"しょうけ"き"を"う"けたの"か"を見に行きたい"です。そして、この話を知"ら"ない"人"に"伝"えた"い"です。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆についての話をきいて、教科書では学ぶことのできないその時代に実体験した人だからこそ分かる人々の苦しみ痛み原爆のひかいはとてもくわしく分かりました。私は、あまりその原爆の事をしりませんでした。けれど、原爆がどれだけおそろしく危険なものなのか、そしてどれだけ人々がおびえていたのかそのリアルな話を聞いていくうちに頭の中にその時の事を想像し今とはまったく考えられぬ現実が見えました。たった1回の爆発でこれだけ多くの命がうばわれ、生きていてもけがをした人がいると知りあらためて今の日本ではあたりまえの「平和」が「とてもすごい事だ」と思いこれからも続いてほしいです。そのために、このような悲しい出来事もずっと先まで語り続け「平和」があたりまえではなく、それを自分達でつくりつなげていく事を大七カにしたいです。私もこの原爆について知りたかったです。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、今日の話しを聞いて、すごくおどろくことがたくさんありました。原爆が起こった原爆地は、たいへんなことになったや、死者もたくさん出たということは、知っていたけど、今日の話しは、その場にいたからこそ、分かったことを話してくれました。それは、教科書にものっていないし、お家の人に聞いても、分からないことだ"と思います。写真も何度も見たことがあっても、話しを聞いている時に見ると、今もより、もっと原爆のおそろしさが伝わってきました。私は、今まで、原子爆弾の威力はすごいということとは知っていたけど、話しを聞いて、予想をはるかにこえることがたくさんあり、おどろきました。原爆でけがをした人や、やけどをした人の苦しみが伝わってきたように思えました。この話しは、もう、聞けな"と思うので、忘れず、しっかり、覚えておきた"と思います。改めて、原爆のおそろしさを知ることができました。自分にとって、すごく勉強になったと思います。原爆について、たくさん知ることができました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私はこの授業をうけて原爆のときはとても大変だ  
たということがわかりました。人は、ひる、かあ  
かくな、ていて助けようとするとき、ひる、か  
は、か、れ、あ、ち、て、し、ま、つ、た、り、原爆の熱線では、い  
し、ん、で、と、け、て、し、ま、つ、て、す、み、の、か、た、ま、り、に、な、つ、て  
し、ま、つ、た、り、コンクリートにすわっていた人は、そ  
の人のくろいかけのしみか、のこ、つ、た、り、し、そ、う  
どうあつた、た、か、ら、そ、う、な、つ、た、ん、だ、な、と、思、い、ま、し、た。  
家もすべてこわれたりしてそうとう大  
変だ、た、く、た、な、と、思、い、ま、し、た。被爆率が  
70%。死者率が40%。5人に2人が原しはく  
た、ん、に、よ、つ、て、死、せ、し、て、し、ま、う、中、で、生、き、の、こ  
れ、た、ん、は、本、当、に、す、ご、い、な、な、ん、だ、ら、う、な  
と、思、い、ま、し、た。10才の男がきて「お姉ちゃんか、  
と、い、つ、て、18才くらいの人を助けてひる、な  
ど、は、赤、く、な、つ、て、ひ、る、か、は、か、れ、て、し、ま、つ、た、け  
ど、助、け、て、も、ら、つ、て、そ、こ、か、ら、長、く、生、き、れ、た、と  
い、う、こ、と、は、本、当、に、す、ご、い、な、な、助、か、つ、て、よ、か、つ、た  
と、思、い、ま、し、た。話をきいてもうこのようなことはあ、ま、り、ほ、し、く  
な、い、と、思、い、ま、し、た。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生に原爆についてはそんなしつていつくするものではないと思、ていました。でも、話を聞いていると私が産まれる前にもこんなことがあったとあらためて知らされた気がしました。

原爆先生の話を聞きよくに心に残、ていることがあります。1つ目が、原子爆弾のおそろしや減力についてです。熱線では、太陽の表面の温度6000℃よりも1000℃もたかいものが地上から600mほどのたかさになり人間がその熱線をまよもに受けたら、い、しゃんのうちに内ぞうにいたるまでの水分が蒸発し、すみのようになりその=場所に残るのは黒いすみのあとだけになること。

原爆先生の話を聞き今でも原爆では、せいしたものでくるしんでいる人たちがいるということをしりこれから原爆についていろいろ調べてその時代の人々の気持ちを考えてみたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は今回原爆の話を聞いて、原爆はとても気持ち  
が、「クッ」となるような出来事だったなと思いま  
した。ひんがやけ落ちて、ドロドロになっていたり、  
やけどをして、赤くはれあがっていたりという話を聞  
いて「クッ」となりました。

原爆がおこると、7000℃の熱が11.5きに広がります。一度空  
気が無くなって、雲がものすごく上にあがり、上にいけ  
ないという所で横に広がる「原爆雲」というかんじ  
がおこるといのは、今だとしんじられないなと思  
いました。

11.5きに7000℃の温度が広がるなんて、想像もした  
ことがありません。太陽よりもあついなんでびっくりです。  
それにより、被爆者 24万人、死亡者 14万人 死亡率40%。  
これによりせな、た人がたくさんいたと知りました。

私は今回この授業を受けて、今これだけ自分はせいい  
くをしていることが、と思い知らされました。人をまっ  
にあつかう人は絶対にゆるされません。だから私はこの  
学習をいかし、人を大切に、物も食べ物も何もかもに  
感謝し、1日1日を大切に生きていこうと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

7000℃の少年という話を聞いて、原爆体験はテレビなどで見た事がありますが、実際に生々しい原爆の現場にいた人の話は、ちがいました。当時17歳で、原爆直後の現場に直面し、大量の死体、人間とは思えないような悲さんな姿をしている人たちを見て、辛さや苦しきなどの感情などにたえていて、強い人だと思いました。また、元安川での話にはとてもしょうけきを受けました。原爆での熱い熱線・大気などに包まれ、泣き叫ぶほどの痛さを感じる炎にも包まれ、冷たい水んやりとした川に飛び込んだと思たら、とてつもなく熱い熱湯にゆでられ、苦しみながらせくなっていたのかと思うと、ひどい寒けを感じました。そして、原爆は落とす所決めておとしていたことなどにおどろきました。原爆を落とす候補地に新潟がはいていました。新潟は祖母の出身地なので落とされなくて良かったと思いました。また、原爆の威力は、原爆の核となるものが100万℃、その表面は7千℃、600mへの位置でも3千℃、想像かてきませんでした。やはり、原爆を二度と落とさせないけなと思ひます。1つの爆弾だけで何万人も死ぬのは、おかしです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、小学校の時に原爆について学びましたが、今日行った原爆先生の受講では、被爆にあった人々の苦しさと痛み、隊員の手がなくてはならない事、優先順位、一人でも多く救いたいと思う気持ちの強さをくわしく知る事ができました。原子爆弾のおそろしさや、しくみ、アメリカの考えなど、小学校ではやらなかった事を知りとてもおどろきながら、少し悲しい気持ちもありました。原爆の様子を想像してしまってたけどとてもこわいののに、この事が現実になってしまったというのかとてもおそろしいです。このような事が二度と起こらないように、戦争も絶対に起きるはならないから、世界の人口がこのような事を知り、みんなで戦争をくり返さない意識を持ってほしいです。





# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は今日 原爆先生の特別授業を受講して、おぼろいだこと、知らなかつたことなど、かいたくさんありました。

原爆により、多くの人が犠牲になつたこと、を知りました。

今まで、原爆のことについてあまり知らなかつたけれど、今日の授業で、原爆のこわさを、知りました。

原子爆弾の力は、とてもおそろしく、鉄もとけて、おへて、気体になり、太陽6000℃より1000℃も熱い、という、ことも知り、とてもおぼろきました。

私は今日の授業で、原子爆弾によつて、どのような被害があつたのか、など、を知ることになりました。もう少し、原爆のことについて、興味をもつておぼろき思ひました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回の授業を行って私たちは平和に暮らしている  
が70年ほど前に起こった戦争について  
知らなくて良いのか。原爆とはとても  
おそろしくて決して忘れては行かないもの  
原爆を経験した人が減ってきて、知らない  
人が増えていく中自分に必要な事はなになの  
か。原爆によってたくさんの方が出たり  
その所にいたせいで原爆病になって今も苦し  
み続ける人がいる。そこについて知り考える  
良い経験になりました。日本は原爆を落とさ  
れたゆいこの国。だからこそたくさんの方の  
知識を身につけてこれから活かしていきな  
いと思います。これから私は戦争について  
日本の事だけでなくアメリカの戦争につ  
いて調べ理解していきなりたいと思います。原爆の  
おそろしさ。そしてそのくわしい情景。今日教えて  
いただいた知識を私はどう使用していかんけ  
ればいけるのか。考えることができました。ここ  
で終わらせたいので「また」と思っています。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆のこわさを改めて学びました。

時速 300m よりも速い速度でとんでくる原子爆弾は  
ふせき"ようがないため、被爆するしかなく、被爆し  
た人口がとてもかわいそうだと思います。

池田義三さんは、若くして兵隊になり、とても  
たいへんだったと思います。3000℃の高温で大やけ  
とあった人々は、とても苦しかったと思います。

今日、学んだ原爆のおそろしさ、被害の大きさ、被爆  
した人口のことなどは、絶対に忘れないようにしようと  
思います。そして、自分でも 広島のことを調べてみ  
て、原子爆弾を投下された日本のことをもっと  
よく知ろうと思います。それに、この投下された2つ  
の原爆を次の世代でも忘れないように、伝えていきま  
いと思います。

被爆した人々の思いと、今、自分が生きているありが  
たさを忘れずに、これからも生活していこうと思  
います。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の話を聞いて、私は改めて、原爆のおそろしさを知りました。前半のお話を聞いて、原爆が落ちてきたときの様子を知ることができました。小学校の社会でも一応やったことはあるけれど、それ以上に今日の話はとても大切でくわしく話してくださったので、すごく心に残りました。私のおばあちゃんは広島県いんの島出身です。生きていたところによく話を聞きました。でもいんの島はあまり被害には合っていないときいています。おばあちゃんのこととあって少し原爆のことには興味がありました。池田さんや被害にあった人たちは、とても苦しい経馬集をしたと思います。けれどその経馬集のおかげで今の私たちがいると思うので、これから二度と戦争が起これば苦しむ人が出ないように、していきたいです。そして、今までくわしく話を聞いた人たちの分しかんがえて、このことを伝え一生忘れないように努力していきたいです。今日の話は全てのことか一つ一つ大事なことで、と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の授業を受けて、お話しのお話の生々しさに驚きました。皮膚がはがれおちる、体全体にやけどをおうなど今では考えられない話なので怖さを感じました。昔の人々が苦しみながらもかく姿は想像するだけで当時の状況が少しはかり知れました。私は今、何事もなく平和に生きていられることはこの上なく幸せなのだと思われきました。原爆が投下され、命を落としてしまうなんて広島、長崎にいた人々は思うはずもなかったはずなのでもう二度と争いがおきてほしくないと思っています。国同士の争いで多くの人々が亡くなってしまふなんて、と悲しさが伝わりました。今も、世界中で領土や関税に関する国同士の争いがたくさんあります。もし、一歩でもまちがいがおきてしまえば最悪争いになり戦争がくり返されてしまいます。私達は見守ることしかできませんが、世界中の人々が少しでも平和で幸せになればなあと思います。そして今回聞いたお話で家族との会話をしたいです。実際に体験した方々の思いがこれからも消えることなく受けつがれてほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆ばくたんがどんだけこわいかわかり  
 ませんでした。人がどんだけせくなっごまったのか  
 いま思いがえしてみたらどんだけいたいどんだけ苦  
 いどんだけこわいじさいにたいけんしたことは  
 ないけどろぞうしていたさか苦しきもはかります。  
 さげんで「助けて」とさげぶのもおかしくはありませ  
 ん。もし自分だったら死にたいと思うかもしれませんそ  
 の中でひしひしといて、いたさにたえてなくとが死から  
 にけまがないと、いきてはいけないから自分のさいに  
 の力を使、てにげまろうとしたと私は心のおくま  
 で泣きまうになりました。私はすこしたけがけと  
 をしたことがあります。けれど小さいきずにくらべ  
 てせんしんがけとにおおわれたいたさにたえている人  
 を見たらこんな小さなおけとはなくにもいたくない  
 と私は思いがえします。あるとしいいたみにたえていきた  
 えるのはと、でもひどくおなしいと思ひました。人  
 にはなんともいえないかなしさやもがきくるしむ人の  
 いたさはいまも心のそこのこりです。私にはいた  
 いとかなしいくるしいおもいがつあってままたかなしい心のいたたて



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は、実際に父が原火暴にあっている池田先生のお話しを聞き原火暴のこわさが一番印象に残った。何も悪いことをしていないのに原火暴が落とされ命をおとす。そんなことは私にとっては考えられないほどつらいです。聞いただけでも想像しいやあーな感じが心に残りります。私は今日の経馬会でこわさ、実際に体験した義三さんのその時の感情などくわしく矢口れて広島県にある広島ドームへ行ってみたいと思った。

今日の話聞いて私は平和が一番いいなと思った。広島で何人もなくなつたぶん私がかが人はいれたらうれしいです。

なぜ日本におとしたのだらう。でもしかたはかたないです。今日聞いた経馬会を忘れず、そして、平和の大切さ平和が一番いいことを私は思いました。平和であり続けけるために、今後の生活に生かしていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

今回原火暴先生の特別授業を受講して僕は原火暴の事に対して少し軽々しく見ていたけど今日の原火暴先生の話を聞いて外などにいた人は一瞬にして消えさってやけこけて苦しみつづけて七な。あなたもいると聞いてとてもさみこくたと思。たし、実際にたいけんした池田さんのお父様のビデオ、手紙などを見て聞いて原火暴とはとてもさみこくで、かなしくて、苦しい物だという事を今日学びました。これからは原火暴の事を重く受けとめて、自分でもネットなどで言周べたり、出来たら原火暴ドームを実際に広島にいき見たりなどをして、原火暴で七くな、しまった人にはおいのりをして日々生活をして、日々平和にくらせていることに毎日感謝してくらしていきたく思います。





# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆先生の話を聞いてこれからは二度と起きてほしくないと思っていました。一度目は在く人の被爆者が出たという事を小学校のころに聞いたのですが、その被爆者がどうなったのかは知りません。けれども今日話を聞いて「まるで人ではないような」ということを言っていました。また引き上げるときにはひんがはかれて転ぶ人も多くいたと聞きました。

助けようと思っても助けられず、僕は被爆者も助けようとした人も心にキズを負ったままにしたいと思ったのでこれからは無くなってほしいと思っていました。最後に原爆博物館で作られていた人形よりも見た人からしては「きれいすぎる」という言葉が出てきていました。ということはおれよりとてもひどくよごれていた、またはケガを負っていたことが矢口知りました。何事も言うけれど僕はこれから糸針村に起きてほしくないと思っています。なので自分にはなにも出来ないうらうけれど戦争は起きてほしくない、と心から思っています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日、原爆先生の話を聞いて原爆のすごさがすごく伝わりました。例えは全身に大やけどを負、てにくまで見えるほどにな、てしまうことや体の熱<sup>じゆこう</sup>で川の水が蒸発するほどの熱<sup>じゆこう</sup>にな、てしまうのが想像できないほどでした。ものすごい大やけど<sup>じゆこう</sup>で歩いて助けを求めるほど動かなくても辛かたことが伝わって来ました。原子爆弾のいかは600m上空に太陽があると想像しただけで体が熱<sup>じゆこう</sup>な、てきます。衝撃波も1回だけでなく2回あり1回爆発のしゅん間2回目は地面にはねかえ、たときで2回もものすごい衝撃があるということにびっくりしました。原子爆弾のすごさをあらためて知ることができました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ほくは、小学木交のときも  
原火暴のことを免カ弓虫した  
けど、これほど原火暴のこわ  
さはしらなかつたし、どうい  
う火暴弾なのかとかくわしい  
ことまではしらなかつたので、  
この会にしれてよかったです。  
また、被火暴した人たちの  
状態のことを聞いとしても  
こわいと思つたし、ひんが  
はがれたり、人がーじゅんで  
灰になるといふところが特  
にこわかつたです。三年に  
一度この講座を聞いとしても  
良かったと思ひました。たぶん  
もう原火暴は落ちてこな  
いと思ふけど、被火暴した人や  
原火暴によって亡なつた人のこと  
を忘れないうようにしたです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話をきいていろいろな  
事を学びました。たとえば原子爆弾投下都市  
の条件の3つをおしえてもらったりとか数をかぞえき  
れないほどおしえてもらいました。

このおしえてもらったことを家族と話ししたり  
いろいろなところでいかしていきたいです。

ほかにもいろいろな場所で話したり

そのことをもともしりたいのでネットとかで

しらべてみんなにおしえたいです。

特におどろいたことが話の中でなせ小倉に  
はうたなかったのかをしらべよかったです。

それが第一ころまで広島 第二ころはの

小倉 第三ころはの長崎のころはのじゅんば  
んがあったなんとしりませんでした。

相手の軍はなんでじゅんばをなせし木  
十のかをすごいきになりました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

今日、原爆のことを学んで、原爆はあるマンガで  
パラシュートで落ちていたがまちがいであり、その理由  
は、パラシュートは、風の影のきょうでどこにもいかれなくなり  
なるためであることがわかった。そしてラジオゾンデはパラシュ  
ートで落ちておのて、ほとんどの人はパラシュートで落とすと思っ  
ていたがそれはまちがいであったということもある。リトルボーイは  
回転しながら落ちてくることもわかり、原爆によって、水  
が蒸発する。このことから、第一に原爆は危険だとい  
うことを知った。でも原爆先生(池田先生)の父親は  
原爆の被害から起きては隊員としての任務をこな  
せたのはすごいと思った。原子爆弾投下都市の条件は、  
①直径5kmを超える②平野であること③空音が  
なかつたことが条件であり、アメリカが考えたことであ  
ることを知った

私は、今日の特別授業を受けて、第一に命は大切  
だ。命は一つしかないことがわかり、なぜこんな話をしたか、考  
えてみたいと思った。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ほくは、小学校の時社会の授業で、単女争について土地土域の人に聞きました。けれどやはり原火暴がどんなものかたのかわかりませんでした。とくにいんげうにのこっているのかわるって一ヶ月は原火暴の条件でいままであんまり気にしていかたけれど、原火暴をよとする条件①直径5kmをこえていること②平野であること③空襲がなかったという3つを揃ってわかりたいなと思いました。2ヶ月は言告してもあんまりとスーアとはかたてしらすと僕はそのままで聞くことがあつたけれど、それを原火暴がすこいとやうにそしてとてつもない人の命をうはたこと。3ヶ月は原火暴の危がすて

①中心部が100万℃、それが7000℃、600mはあつたところ3000℃  
その熱さだけで大陽より1000℃高いとてつもなく危が、今回もう一度こいうやうな授業をちて単女争の危がす(原火暴)をあらためて矢口ることか出来て本当によかつたです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は今日、原火暴先生の特別授業を受けて原火暴の被害の大きさ、原火暴を使う事でどれだけの人が苦しむ、どれだけの人の命がうばわれてしまうかをまなびました。原火暴を使う事により14万人もの命がうしなわれてしまい、10万人が苦しむ生きているかも知らないような姿になってしまった。14万人のうち2万人は何がおきたかも知らないままこの世をたてしまったかもしれないと思いました。たった1発の原火暴のえいきょうで広島市の町はこわれてしまい、放射線などによってこういうふうが残ってしまった人もいたと思いました。今の時代はとも手紙だけと60年前はともがなしい時代だったので二度とくり返したくないと思いました。僕は原火暴が火暴破した時に、中心は100万℃になると聞いてとてもびっくりしました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日の話をきいて広島の人たちは  
はかゆいそうだなと思いき  
たと思いました。

また、原は父のおそろ  
しさをしりました。ほく  
はこの時代に広島に生  
まれなくてよかったです。  
また、戦後にも原はく  
病に苦しんだ人たちは爆心  
地に住いた人よりも、  
はかゆいそうだなと思いき  
ました。話の中でアメリカの強さを  
表すためというのがあったけ  
どそんな理由で日本を壊さ  
んばいい!と思いました。





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

女台めは、なんで聞かなくてはいけなのか、  
疑問をいただいていた。しかし聞いていくうちに、ぼく  
たちも聞かないといけないと分かった。ぼくたち  
は分からないが、本当に悲惨だ、たてである。被爆者の  
においや、気持ちの良くない感触などの生々しい  
物を目にした人は、とても100分では言語しめることはで  
きないであろう。それで広島の人40%が亡くなっている。  
でも、そういうことか、あると思ふ。被爆者か、もう二度と  
出ないようになければいけない。そして、これを人々  
にせず、自分もそれを聞いてどう考えたのか、かり  
ふり返りたい。そして、被爆者の思いをし、かり心  
にひめ、この思いをす、と忘れないでいたい。  
また、後遺症に苦しんでいる人も、原爆  
で家方矢を失った人も、何もエやくにたてない  
が、しっかり前を向いて生きていてほしい。  
ぼくも思うことしかできないが、そ  
の思いが、とどくことを原真。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の言葉を聞いて原爆おそろしさや原爆のい力が知れた。原子爆弾で人を殺してしまい、死亡率が40%・被爆者数24万人死者数が14万人で広島市人口35万人の被爆率が70%で人々にどんなにも苦しみがあつたのか分かった。大げどたり、皮がすぐにはがれたりするとかあったり、川の水などがほぼなくて蒸発してしまったということ。それだけ被害がたくさんあること、とても熱かったことがわかる。死体を運んで火でその死体を燃やす作業をして泣いたりすること、とてもつらかったと思、たし、悲しかったと思、た。疑問に思、たことは、エノケイの名前がたい長の母親の名前だ、たのかかふじぎに思、た、なぜおがおが母親の名前にしたのかか疑問に思、いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日の話聞いて、本当の原子力爆弾の  
こわさやおそろしさなど、本映像だけでは分ら  
ない生々しさや伝わりました。ぼくは、広島資料館  
に行ったことがあるのですが、その時みたはたがは  
がれた人形に、鳥はたがたちました。しかし、そん  
なもの「きれいすぎる」という言葉に、本当のこと  
を体験した人だから分かる重みを感じました。  
話しには出なかったことですが、天候によって爆  
げき地も変えるということに、多くの人の命が  
うばわれるのに、失はったら海にすえるとい  
う考えに、考えの軽さを感じました。  
このまうな話しから伝わったことを、  
忘れることなく、生かしていきぼくたちの  
手で平和な未来を造りたいです。  
そして、この話をも次の世代に伝え  
ていき、今中々く日本全体が同じ気  
持をもち、同じ未来を望むようになって  
ほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、今日、一ばん心の中の、た  
ことは、原爆のおそろしさです。  
原爆は、大きく、おもく、いろんな、  
ゆるいがあることです。ぼくが、  
思っていたのは飛行機で、ぼくたち  
をおとしそのせが、ぼくはつあつた  
けたと、思っていました。でも、今日  
の話を聞いて、原爆のおそろしさ  
や、原爆のつよさに、あ、とうさ水  
ました。

原爆がおとさゆる、不気味さが  
あるなんて、はじめてしりました。

はじめに聞いた、「どこにおとよから  
ほどの、そんな、しかり、ばらをもめてまで  
やるとは、思いませんでした。

今日、この話を聞き、おそろしさ  
が知ったので、今日聞いた、話をず、と  
心にいれ、原爆にあつた人のつらさ  
を、しっておきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の話を聞いて、  
とてもびっくりしたことが2つあります。  
1つ目は、衝撃波の速さです。

なぜかという、音速よりも、そのすごく  
速いからです。音速は、340mだけど、  
衝撃波の速さが440mと、100m  
も速いがあるなんて、ヤベーなと思っ  
ました。

2つ目は、熱線です。

なぜかという、原子爆弾の表面が  
7000℃で、太陽よりも熱いからで  
す。

太陽は、6000℃なので、1000℃も  
速いがあるの、そのすごく熱いとい  
うことが分かりました。

ぼくは、もし、原爆が、静岡に落ちてく  
るといって、数人死ぬので、いや  
だなあと思っました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

僕は、原爆先生の話を聞いて、原爆の存在は、し  
ていたけれど、原爆じたいがどのようなものなの  
がしることができた。原爆は、太陽ぐらいに熱く、人間  
にいろいろながいをおたえることにしょうげきを  
うけました。原爆がどうかされる場所のこうまが  
あり、そこに京都があることにおどろきました。  
もし京都に原爆が落とされれば、京都の人々  
はもちろん、重ような建物までなくなってしまう  
ことになります。それほど原爆のいよくはすさま  
じくおそろしいことに気付かされました。今、日本では、  
戦争がなく平和だけれど、原爆やかくなど、お  
そろしいへいきを持っている国は、まだまだあります。  
日本がゆいいつ原爆を落された国だから、他の国は  
原爆のおそろしさをしらないと思います。でも、かくへいき  
などがかどんなに危けんのが、各国の人々に知ってもら  
い原爆が少しでも減るようにしてもらいたいと思いま  
す。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は原爆の被害をしていくことを  
 ことをしやっても、こつても、学  
 んたしかかわいさなともおも  
 いました。あんなに大切なことは  
 原爆をおとしをきかたはなせ  
 けたのたごうとおもいました。  
 あと太陽かよても熱くて、6000  
 度から7000度まであるよんで、人  
 がいらたら、死んでしまうところな  
 んだときがきました。このことを  
 学んできたから、このことを忘れ  
 ないとおもいました。一番ねがわ  
 れていたのは、広島の人ほど  
 うまっていたのたごうとおもって、ぼく  
 は、ぼくたい人をあつした人をゆるすな  
 いとおもた。つかまえてほくと  
 おもいました。学んできたのだから  
 です。